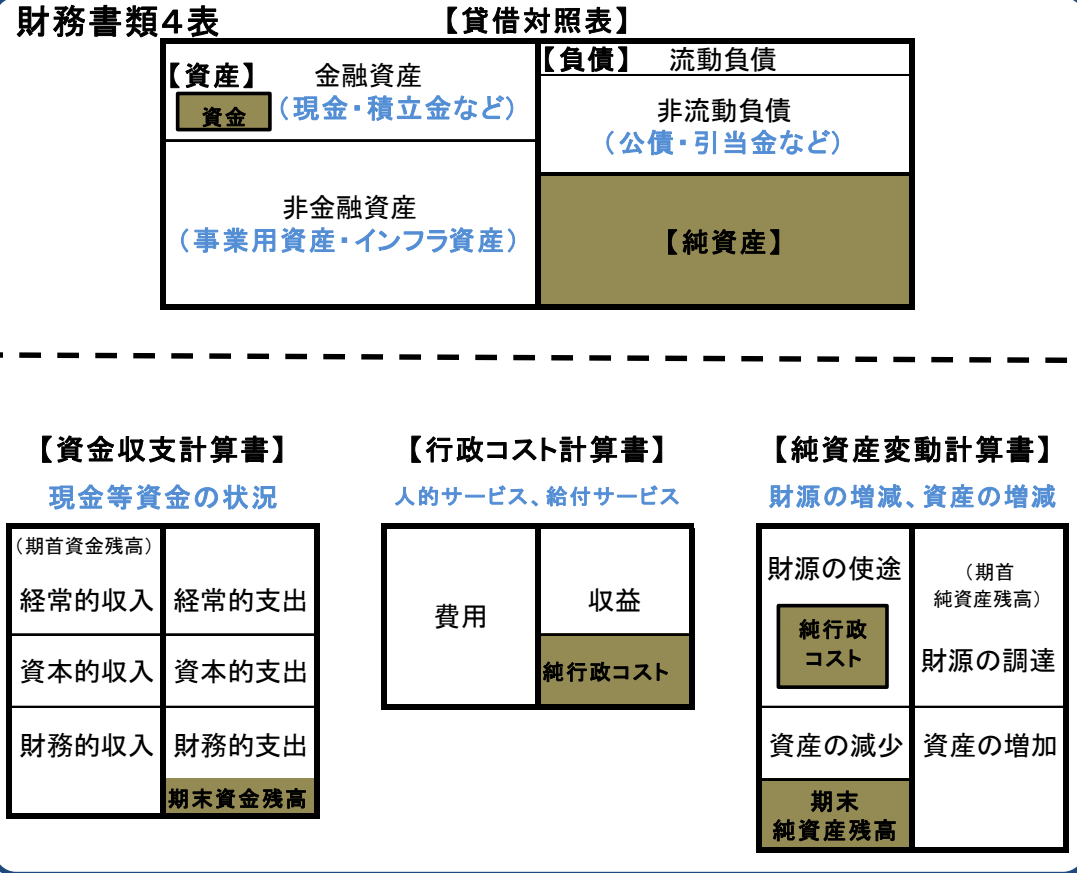


松戸市の財務書類について

歳入・歳出決算と財務書類の関係(概要 p.1)

ストックの情報



フローの情報

【歳入・歳出決算】

歳入	歳出
【歳計外現金】	

財務書類の作成対象会計(概要 p.3)

松戸市		一部事務組合・広域連合	外郭団体
普通会計	特別会計		
	○国民健康保険特別会計	○千葉県後期高齢者医療広域連合	○松戸市土地開発公社
	○介護保険特別会計		○松戸市文化振興財団
	○後期高齢者医療特別会計	○北千葉広域水道企業団	○松戸市都市整備公社
	○松戸競輪特別会計		○松戸市社会福祉協議会
	○下水道事業特別会計		○松戸市みどりと花の基金
	○公設地方卸売市場事業特別会計		○松戸市シルバー人材センター
	○駐車場事業特別会計		
	企業会計		
	○病院事業会計		
	○水道事業会計		
○一般会計			
地方公共団体単体の財務書類			
連結財務書類			

24年度財務諸表(概要 p.5~)

○ 貸借対照表(連結)全体と市民1人あたりの比較

	全体	市民1人あたり		全体	市民1人あたり
資産の部	8,456億円	174万円	負債の部	2,165億円	45万円
金融資産	562億円	12万円	流動負債	201億円	4万円
うち資金	202億円	4万円	非流動負債	1,964億円	40万円
非金融資産	7,895億円	162万円	うち公債	1,539億円	32万円
うち事業用資産	1,818億円	37万円	純資産の部	6,292億円	129万円
うちインフラ資産	6,077億円	125万円	負債・純資産合計	8,456億円	174万円

○ 会計別内訳

	資産	負債	純資産	純行政コスト	期末資金残高
一般会計	6,986億円	1,234億円	5,752億円	1,094億円	88億円
特別会計					
国民健康保険特別会計	108億円	4億円	103億円	496億円	31億円
松戸競輪特別会計	26億円	1億円	26億円	2億円	8億円
下水道事業特別会計	899億円	651億円	247億円	▲4億円	2億円
公設地方卸売市場事業特別会計	0億円	0億円	0億円	1億円	0億円
駐車場事業特別会計	8億円	0億円	8億円	▲0億円	1億円
介護保険特別会計	19億円	4億円	15億円	246億円	10億円
後期高齢者医療特別会計	1億円	1億円	▲0億円	40億円	0億円
企業会計					
病院事業会計	219億円	120億円	99億円	18億円	20億円
水道事業会計	186億円	48億円	137億円	▲5億円	17億円
相殺消去等(注2)	▲165億円		▲165億円	▲139億円	
単体合計	8,285億円	2,063億円	6,222億円	1,748億円	177億円
一部事務組合・広域連合					
北千葉広域水道企業団	53億円	16億円	37億円	▲2億円	2億円
千葉県後期高齢者医療広域連合	12億円	0億円	12億円	287億円	7億円
外郭団体					
松戸市土地開発公社	92億円	83億円	9億円	0億円	3億円
(財)松戸市文化振興財団	7億円	1億円	6億円	1億円	2億円
(財)松戸市都市整備公社	11億円	0億円	11億円	1億円	9億円
(社福)松戸市社会福祉協議会	4億円	1億円	2億円	2億円	1億円
(財)松戸市みどりと花の基金	5億円	0億円	5億円	1億円	0億円
(社)松戸市シルバー人材センター	2億円	1億円	1億円	0億円	1億円
相殺消去等(注2)	▲14億円	▲0億円	▲14億円	▲8億円	2億円
連結合計	8,456億円	2,165億円	6,292億円	2,030億円	202億円

注1: 億円単位で四捨五入しているため合計において一致しない場合があります。

注2: 会計間取引は相殺消去において整理しています。

平成24年度決算 松戸市の財務書類4表(連結ベース)のあらまし

貸借対照表(25年3月31日現在)

決算時点において市が保有する全ての「資産」と「負債」をまとめたストックの財政状態を表した財務書類

(単位:百万円)

	24年度		23年度	増減		24年度		23年度	増減
		構成比					構成比		
【資産の部】					【負債の部】				
1. 金融資産	56,154	6.6%	51,458	4,696	1. 流動負債	20,123	2.4%	19,911	212
資金	20,194	2.4%	18,551	1,643	未払金及び未払費用等	6,333	0.7%	6,149	184
金融資産(資金以外)	35,959	4.3%	32,907	3,052	公債(短期)	13,790	1.6%	13,762	28
債権	12,218	1.4%	12,516	△298	2. 非流動負債	196,355	23.2%	197,882	△1,527
有価証券	1,712	0.2%	1,414	298	公債(長期)・借入金	162,131	19.2%	161,913	218
投資等	22,029	2.6%	18,977	3,052	引当金	32,061	3.8%	33,809	△1,748
2. 非金融資産	789,489	93.4%	788,044	1,445	その他の非流動負債	2,163	0.3%	2,160	3
事業用資産	181,774	21.5%	181,976	△202	負債合計	216,477	25.6%	217,793	△1,316
インフラ資産	607,705	71.9%	606,051	1,654	【純資産の部】				
繰延資産	10	0.0%	16	△6	純資産合計	629,166	74.4%	621,709	7,457
資産合計	845,643	100.0%	839,502	6,141	負債・純資産合計	845,643	100.0%	839,502	6,141

○24年度の資産合計は8,456億円、負債合計は2,165億円、純資産合計は6,292億円となりました。
 ○23年度と比較した大きな増減は以下のとおりです。
 ・資産は、資金、投資等(基金・積立金)の増加により金融資産は増加。非金融資産は、減価償却により事業用資産が減少する一方で、清掃工場の基幹整備などによりインフラ資産は増加。
 ・負債は、退職給付引当金の減少などにより減少。
 ○一人当たりの貸借対照表を隣接市と比較すると、
 ・非金融資産は、大規模事業が既に完成し、減価償却による減少局面にあることなどから、資産合計では低い水準にあります。
 ・負債は、公債残高などから、やや高めの水準にあります。

貸借対照表の隣接市比較(市民1人当たり) (単位:円)

	松戸市	隣接市		松戸市	隣接市
資産の部	1,740,450	2,290,284	負債の部	445,540	408,718
金融資産	115,572	127,741	流動負債	41,415	45,215
うち資金	41,563	35,025	非流動負債	404,125	363,503
非金融資産	1,624,878	2,162,543	うち公債	316,694	288,925
うち事業用資産	374,116	501,820	純資産の部	1,294,910	1,881,567
うちインフラ資産	1,250,741	1,660,723	負債・純資産合計	1,740,450	2,290,284

資金収支計算書(24年4月1日～25年3月31日)

1年間の行政活動に伴う現金等の資金の流れを性質の異なる3つの活動に分けて表した財務書類

(単位:百万円)

	24年度	23年度
I. 経常的収支 (A)	18,406	21,284
1. 経常的支出 (人件費、物件費、補助費など)	239,864	237,887
2. 経常的収入 (市税、地方交付税、業務収益など)	258,269	259,171
II. 資本的収支 (B)	△12,030	△9,691
1. 資本的支出 (資産形成のための支出)	13,405	14,844
2. 資本的収入 (資産売却などによる収入)	1,375	5,152
基礎的財政収支 (A)+(B)	6,376	11,593
III. 財務的収支 (C)	△4,733	△7,050
1. 財務的支出 (市債の元利償還など)	56,093	57,104
2. 財務的収入 (市債の調達など)	51,361	50,054
当期資金収支額 (D)=(A)+(B)+(C)	1,644	4,543
期首資金残高 (E)	18,551	14,008
期末資金残高 (D)+(E)	20,194	18,551

○24年度は、経常的な行政活動において生じた184億円の資金余剰額が、資本的収支と財務的収支の資金不足を上回り、全体では資金流入の状態です。
 ○このため、24年度末資金残高は、23年度末より当期資金収支が16億円増加し、202億円となりました。
 ○基礎的財政収支(プライマリーバランス)は、プラスとなっており、行政サービスの経費が税金などの収入で賄えている状況となっています。

行政コスト計算書(24年4月1日～25年3月31日)

1年間に提供した行政サービスのうち、資産形成につながらない人のサービスや給付サービスなどの費用(コスト)を表した財務書類

(単位:百万円)

	24年度	23年度
1. 経常業務費用	99,547	104,969
①人件費(職員給与など)	39,990	41,647
②物件費(消耗品、維持補修費など)	17,010	16,496
③経費(事務費、委託費など)	25,687	25,545
④業務関連費用(支払利息など)	16,861	21,280
2. 移転支出(社会保障給付・各種団体への補助金など)	148,374	142,449
経常費用合計(総行政コスト) A	247,921	247,418
経常業務収益(使用料・手数料など)	44,964	52,196
経常収益合計 B	44,964	52,196
純経常費用(純行政コスト) A-B	202,958	195,221

○24年度の総行政コストは、2,479億円となりました。
 ○23年度と比較して、人件費等の経常業務費用が減少する一方で補助金などの移転支出が増加し、総行政コストは5億円増加しました。
 ○経常収益を勘案した純行政コストは2,030億円となりました。
 ○一人あたり純行政コストは、42万円であり、隣接市(36万円)に比べ、移転支出が多いことなどの理由により、高い水準となっています。

純資産変動計算書(24年4月1日～25年3月31日)

貸借対照表の純資産の部の1年間の変動要因を表した財務書類

(単位:百万円)

	24年度	23年度
前期末残高	621,709	613,295
【財源変動の部】	2,361	6,904
1. 財源の使途 (純行政コストや資産形成への財源など)	222,764	215,825
①純経常費用	202,958	195,221
②固定資産形成	10,447	8,819
③長期金融資産形成	4,401	7,213
④その他	4,959	4,571
2. 財源の調達 (市税、地方交付税、国県補助金など)	225,125	222,729
①税金	71,810	72,351
②社会保険料	23,122	21,866
③移転収入等	130,193	128,512
【資産形成充当財源変動の部】	4,954	1,466
1. 固定資産の変動 (土地・建物などの増減)	1,544	△673
2. 長期金融資産の変動 (出資金、貸付金、基金などの増減)	3,410	2,372
3. 評価・換算差額等の変動 (資産の再評価等による増減)	-	△233
【その他の純資産変動の部】	142	44
当期変動額合計	7,457	8,414
当期末残高	629,166	621,709

○24年度末の純資産残高は、23年度末残高より当期の財源変動額の合計75億円を加え6,292億円となりました。
 ○当期変動額合計は、23年度と比較して10億円減少しました。

・この財務書類は、現金主義会計により作成した「予算書」、「決算書」を補完するとともに、財政の透明性を高め、市民に対する説明責任をより適切に果たすとともに、一層の財政の効率化・適切化を図る観点から、総務省より示された「基準モデル」により作成し、公開するものです。
 ・計数は、「連結ベース」(一般会計、特別会計、企業会計(水道・病院)、財団法人等外郭団体の合計)で作成しています。また、百万円単位で四捨五入しているため合計において一致しない場合があります。
 ・隣接市のデータは、松戸市近隣の団体のうち、基準モデルで財務書類を作成している4団体(市川市、流山市、習志野市、鎌ヶ谷市)の市民一人当たりの単純平均です。